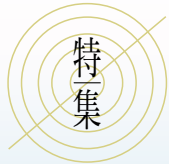


# Vascular Street



## 第1回 禁煙推進学術ネットワーク学術会議および 第1回 市民で地域禁煙を推進する会（公開講座） 合同学術集会



スポーツキャスター  
永島昭浩氏と朔会長



はじめに

喫煙は予防できる死亡原因の一つであり、多様な臓器の癌との因果関係が報告されています。虚血性脳卒中やくも膜下出血、冠動脈疾患、心房細動、糖尿病などの発症リスクが高くなることも周知の事実です。2016年度、我国での喫煙率は18.3%（男性30.2%、女性8.2%）とかなり低下してきましたが、先進諸国と比較するとまだまだ高い状況です。喫煙人口1,900万人、喫煙による超過死亡数が年間約13万人、受動喫煙によるそれは年間15,000人と推計されています。医学系・歯学系の28の参加学会からなる禁煙推進学術ネットワーク（TCR-Net）は、2014年7月から現在に至るまで、日本医師会、日本医学会とともに東京都受動喫煙防止条例制定の要望書を東京都知事及び安部内閣総理大臣、関連4大臣に提出してきました。2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の成功に向けて屋内完全禁煙とする包括的受動喫煙防止法・条例制定の要望書を提出してきました。オリンピック・パラリンピック競技大会は東京だけの問題ではなく、日本全域がその競技場や練習場になるため、先進国としての見識が問われるのです。従って、本学術集会は、社会禁煙を推進する目的で開催しますが、これまでの研究成果を踏まえ喫煙の健康被害を様々な視点から学術的に検証します。また、生命の大切さを追求し、学術のみならず、市民の皆様の意見を拝聴する場としても、市民に公開する公開講座も同時に企画しました。このような集会で、福岡宣言として、タバコフリー社会をめざす「禁煙しんしゃい！」は良いキャッチになると考えました。



## ～・～理事会～・～

**学術会議 特別シンポジウム**

**理事会、定例会議、各種委員会**

日時：2018年10月27日（土）午前8時00分より  
場所：福岡大学病院多目的室（会員中心）

**学術会議 特別シンポジウム**

- 1) 10:30～ 座長：藤原 久美先生、西橋 公俊先生  
「たばこ関連企業からの資金による研究について」  
演者：矢野 栄二 先生（日本衛生学会を代表して）
- 2) 11:00～ 座長：福岡 隆先生、巻 英先生  
「加熱式たばこへの対応」  
演者：大和 浩先生（日本呼吸器学会を代表して）
- 3) 11:30～ 座長：高尾 敬先生、高木 東人先生  
「健康増進法の一部を改正する法律の概要について」  
演者：平野 公康先生  
（厚生労働省 健康増進課、たばこ対策専門官）
- 4) 12:00～ 座長：野上 福彦先生、川野 浩之先生  
**ランチョン** 「禁煙治療とニコチン依存症管理科の今後」  
演者：中村 正和先生（日本公衆衛生学会を代表して）



～・～特別シンポジウム～・～



矢野 栄二先生



大和 浩先生



平野 公康先生



中村 正和先生



## ～公開講座～



すわん君と永島氏



サッカー少年と永島氏

第1回 禁煙推進学術ネットワーク学術会議および  
第1回 市民で地域禁煙を推進する会(公開講座) 合同学術集会

会期:平成30年10月27日(土)時間:13:00～  
場所:福岡大学病院メディカルセンター

会長: 萩 啓二郎 福岡大学医学部長  
会幹: 藤原 久義 尼崎総合医療センター名誉病院長 兵庫県参与  
(ひょうご人生100年時代プロジェクト推進担当)


シンポジウム **2020東京オリンピック・パラリンピック  
に向けて、禁煙社会の実現しよう**

毎月 **22** 禁煙の日

- 1) 世界の喫煙・禁煙事情
- 2) 喫煙関連疾患: 医科の立場から
- 3) 喫煙関連疾患: 歯科の立場から
- 4) 新型タバコに対する様々な見解とエビデンス
- 5) 受動喫煙を減らす方略
- 6) 地域禁煙、タバコの煙なし社会を作る
- 7) 「福岡宣言」

総合  
討論

特別講演 **サッカー解説者・スポーツキャスター  
永島 昭浩 氏**  
「J-リーガーの健康管理:  
サッカーと禁煙」



禁煙推進学術ネットワーク加盟団体

一般社団法人禁煙推進学術ネットワーク、福岡大学医学部、NPO法人臨床応用科学主催



### Prof. Saku's Commentary

第1回禁煙推進学術ネットワーク学術会議および第1回市民で地域禁煙を推進する会(公開講座)合同学術集会を福岡大学病院メディカルホール、多目的室で開催しました。記念すべき第1回です。福岡宣言を「禁煙しんしゃい!」を皆さんで大声で叫びました。喫煙は、心臓病や脳卒中、糖尿病発症に関係しているので、一般市民を巻き込んだ啓発活動が必要です。今回は地域のサッカー少年も永島さんの話を熱心に聴いていましたが、スポーツ選手も身体能力を保つために禁煙は必須ですね。